

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却について
内規により取得価額50万以上の資産に対して減価償却を実施
- (3) 引当金の計上基準について
退職給与引当金は、期末要支給額の100%を計上している。
- (4) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金預金、前払金、未収金、仮払金、買掛金、未払金、未払費用、前受金、預り金、仮受金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は下記3に記載するとおりである。
- (5) 消費税等の会計処理について
消費税の課税事業者であり、消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 基本財産の増減及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
器具備品	1,043,490	0	0	1,043,490
特定預金	8,491,481	1,155,912	0	9,647,393
合計	9,534,971	1,155,912	0	10,690,883

3 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	43,254,990	62,056,885
前払金	664,510	606,632
未収金	52,265,213	9,501,904
仮払金	75,370	0
合計	96,260,083	72,165,421
買掛金	15,038,817	824,084
未払金	18,266,436	5,498,967
未払費用	1,223,296	1,446,170
前受金	2,630,000	1,510,000
預り金	1,134,083	3,774,867
仮受金	234,300	39,265
合計	38,526,932	13,093,353
次期繰越 収支差額	57,733,151	59,072,068

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	除却額	当期末残高
器具備品	1,043,490	430,395	0	613,095
合計	1,043,490	430,395	0	613,095

5 保証債務

該当なし

6 借入金への担保供与について

該当なし